



色彩感情予測式に基づく配色選定システムの実用化



酒井英樹

大阪市立大学生活科学部

ト部奈緒

納谷嘉信

大阪電気通信大学名誉教授

色調和委員会による研究

- 1965年から70年代にかけて、色彩調和に関する大規模な実験を行った。(被験者総数627名)
- SD法をいち早くとりいれ、その有効性を確認。
- 配色感情次元の抽出
配色のもつ色彩感情は、
「こころよさ」「目立ち」「はなやかさ」「暖かさ」
の4因子から成り立つ。
- 50年、100年生きるデータを。

色調和委員会による研究

- 1965年から70年代にかけて、色彩調和に関する大規模な実験を行った。(被験者総数627名)
- SD法をいち早くとりいれ、その有効性を確認。
- 配色感情次元の抽出
配色のもつ色彩感情は、
「ころよさ」「目立ち」「はなやかさ」「暖かさ」
の4因子から成り立つ。
- 50年、100年生きるデータを。 →

色彩学会2007
4件の引用

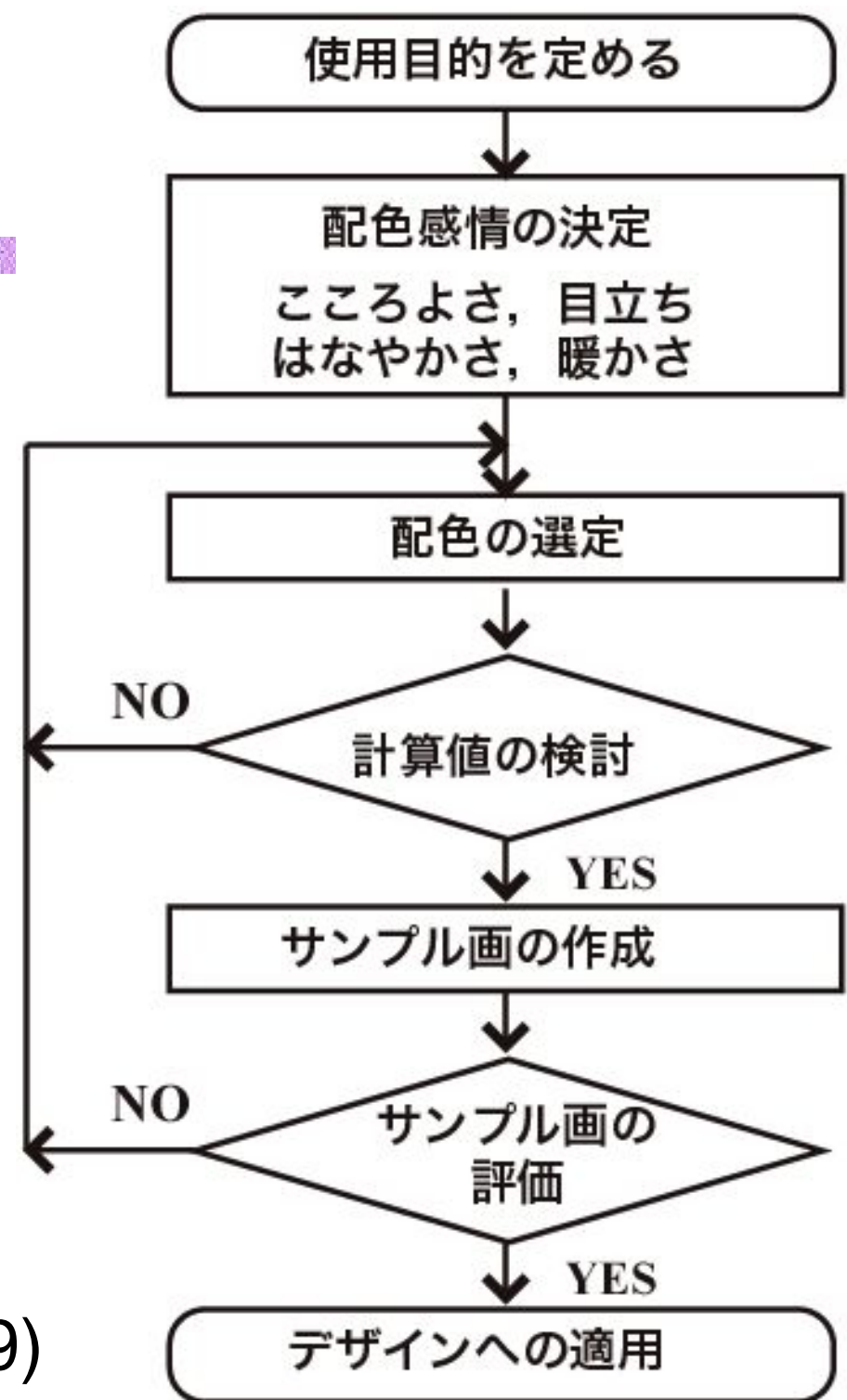
色調和委員会による研究

- 評価実験から感情予測式を作成
- 狙い通りの色彩感情を持つ配色を選定できる。



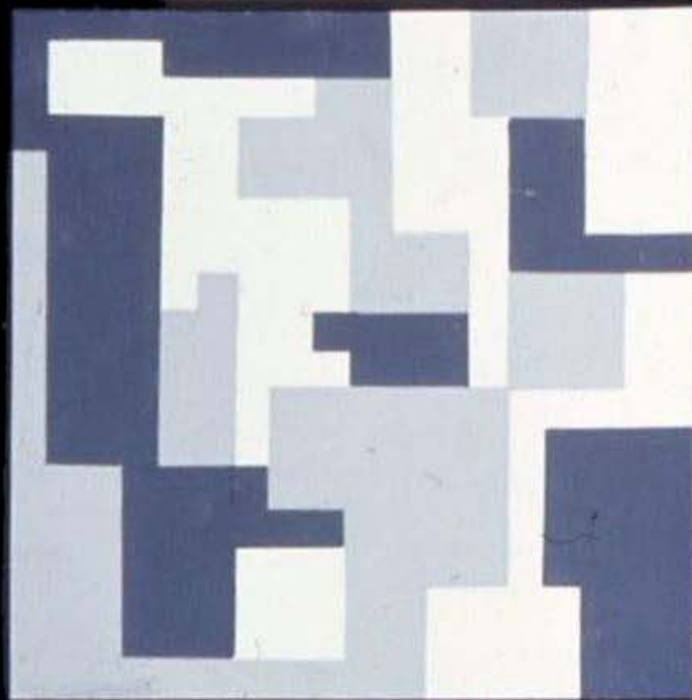
配色選定法の提案

配色選定法(1969)



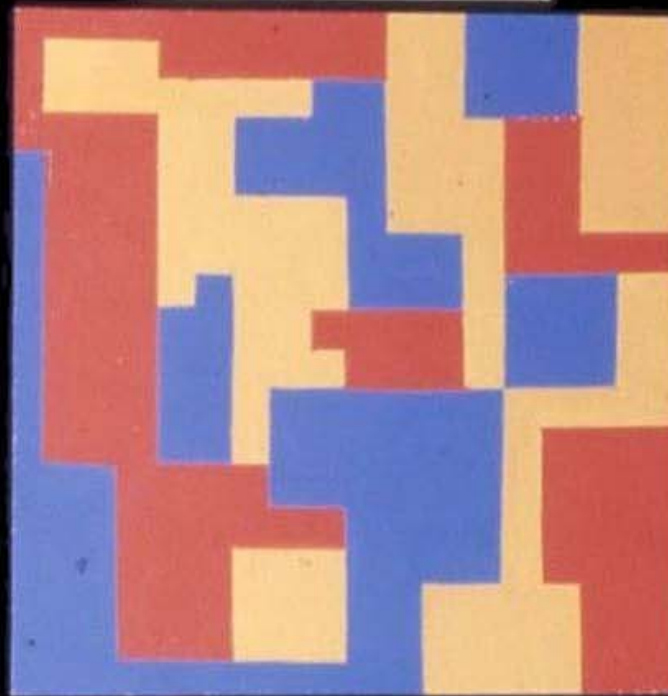
配色設計

快よく涼しい配色



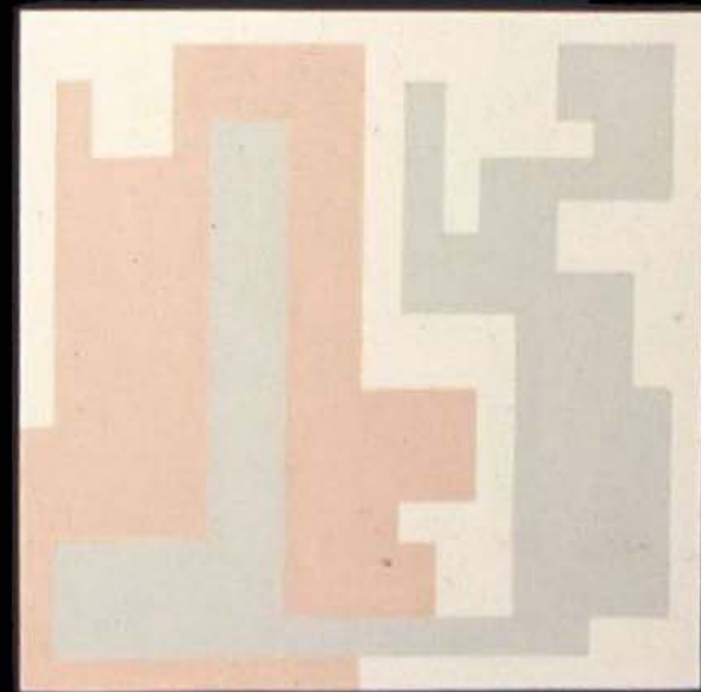
快よさ : 0.48
涼しさ : $5BG\frac{75}{2}$

はなやかで目立つ配色



はなやかさ : 105.8
目立ち : 78.0

目立たず暖かい配色



目立たない : 33.8
暖かさ : $2.5Y\frac{84}{2}$

(色調和委員会資料より)

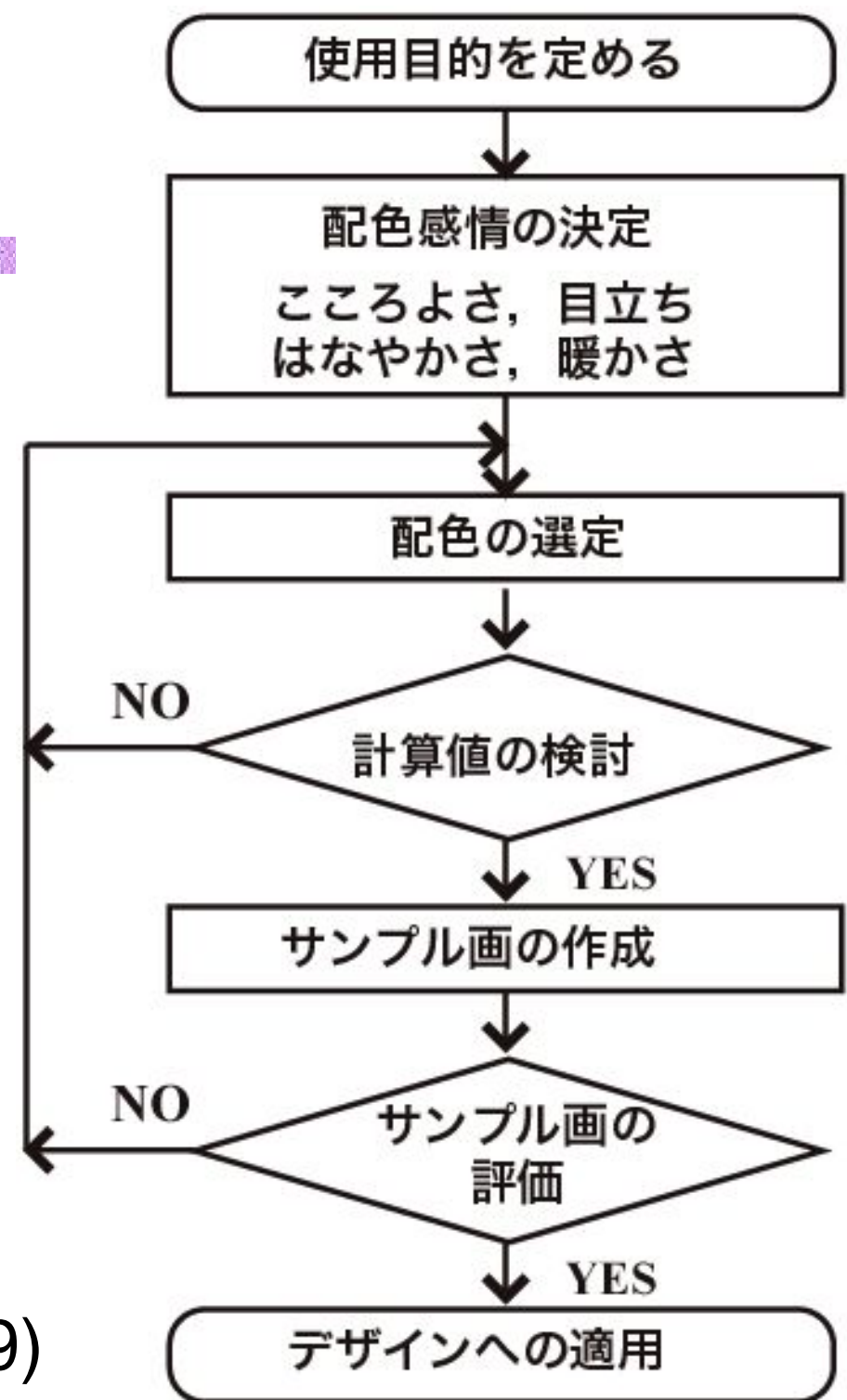
色調和委員会による研究

- 評価実験から感情予測式を作成
- 狙い通りの色彩感情を持つ配色を選定できる。



配色選定法の提案

配色選定法(1969)



色調和委員会による研究

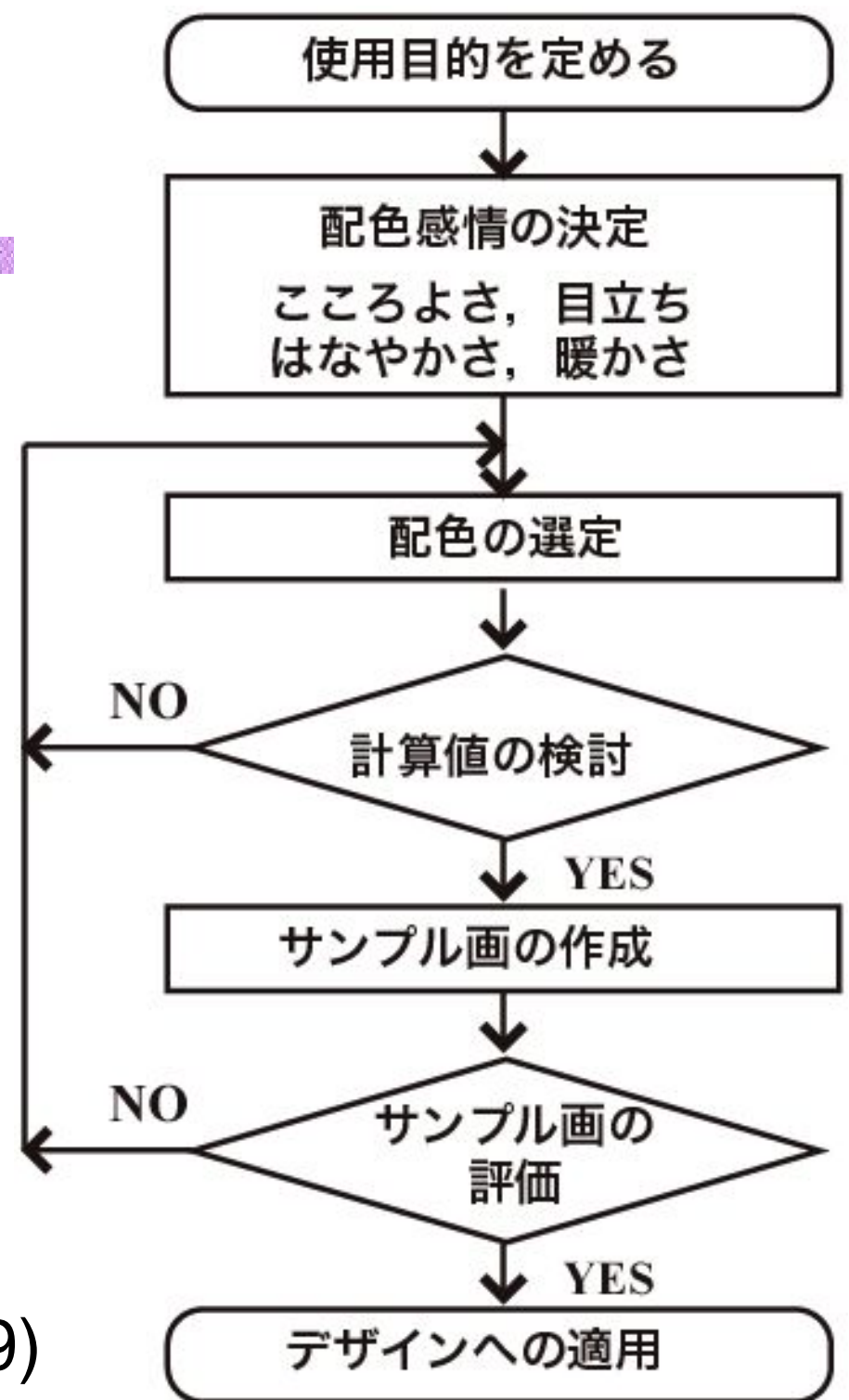
- 評価実験から感情予測式を作成
- 狙い通りの色彩感情を持つ配色を選定できる。



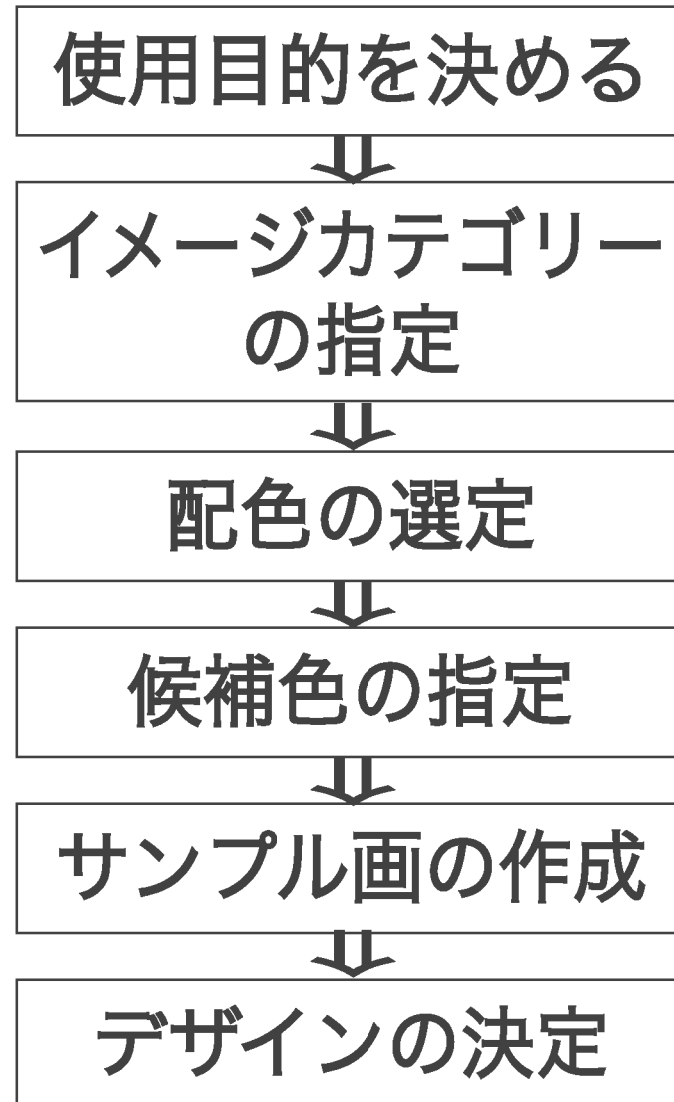
配色選定法の提案

実現化せず

配色選定法(1969)



配色選定システムの流れ



配色選定システムの流れ



使用目的を決める



イメージカテゴリー
の指定



配色の選定



候補色の指定



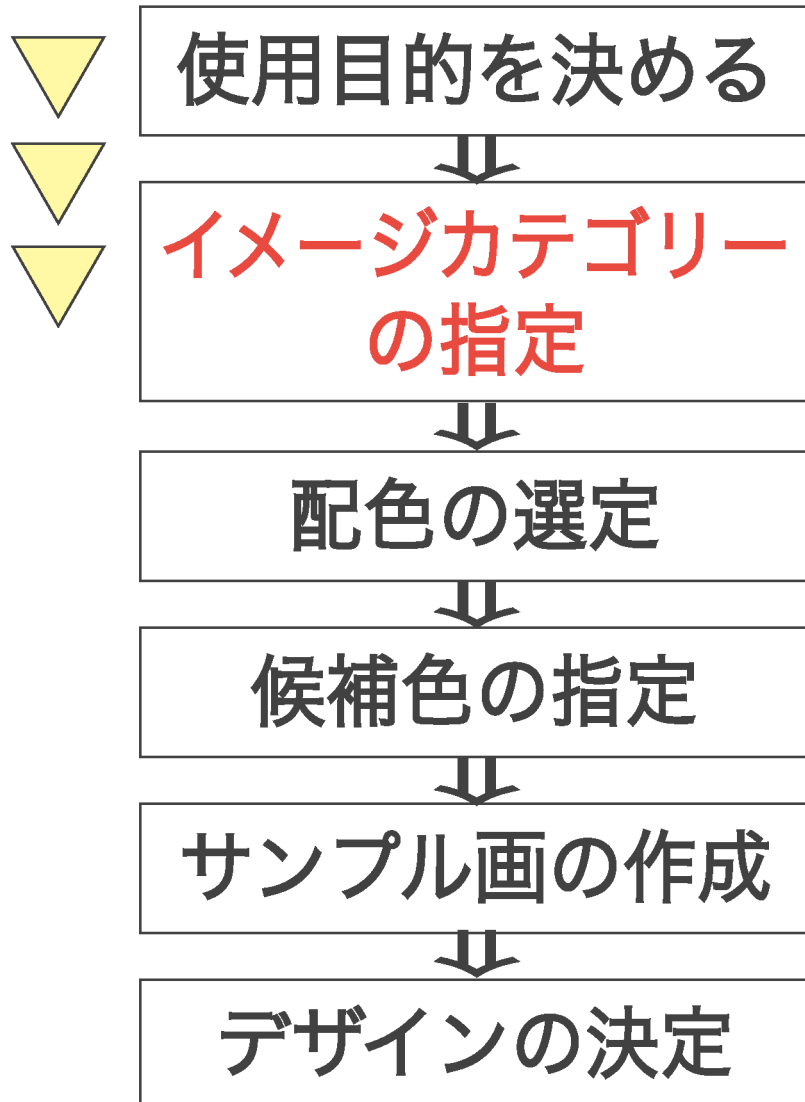
サンプル画の作成



デザインの決定

リビングルームの
配色設計

配色選定システムの流れ



■コンセプト

和風なリビングルーム

■イメージカテゴリー

快い

不快

目立つ

目立たない

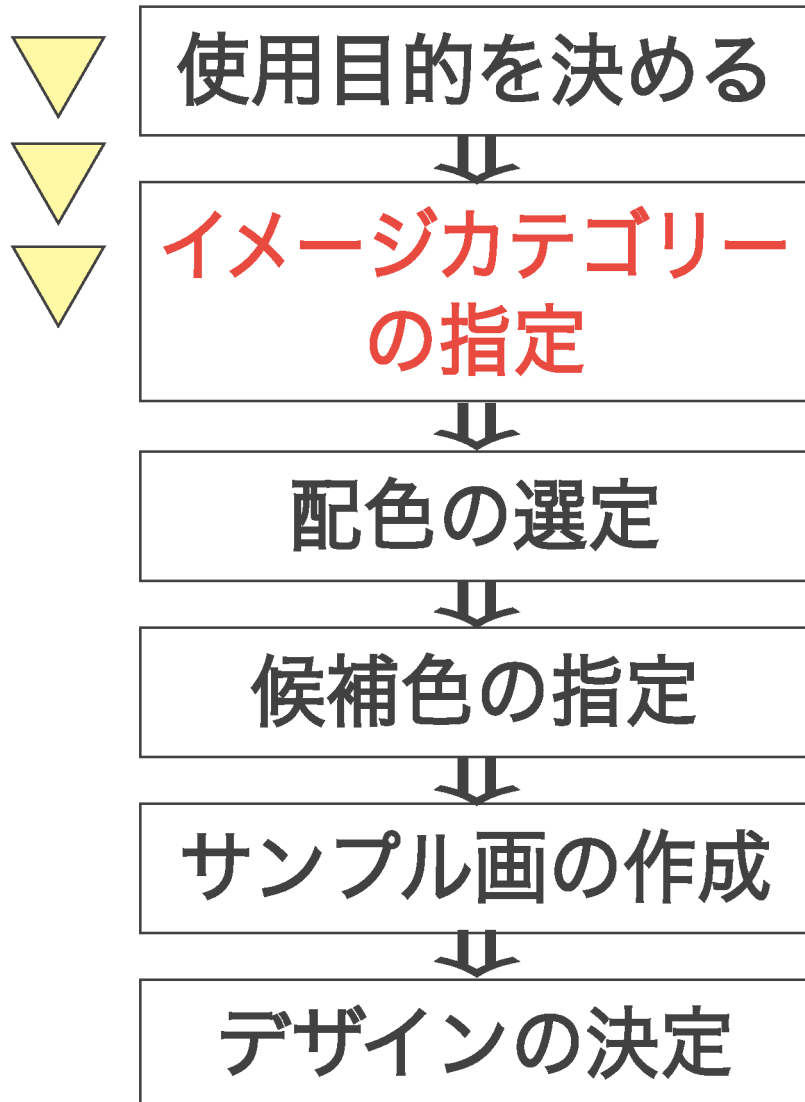
はなやか

渋い

暖かい

涼しい

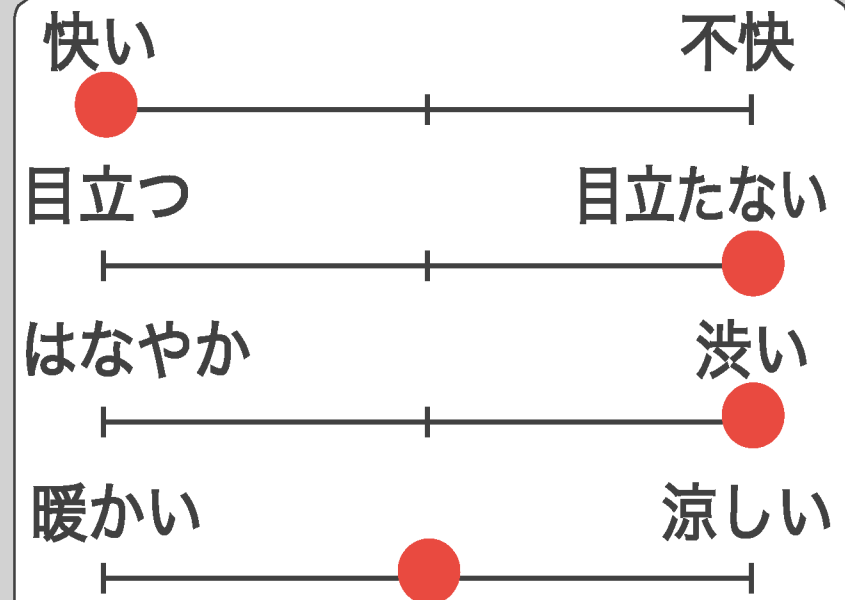
配色選定システムの流れ



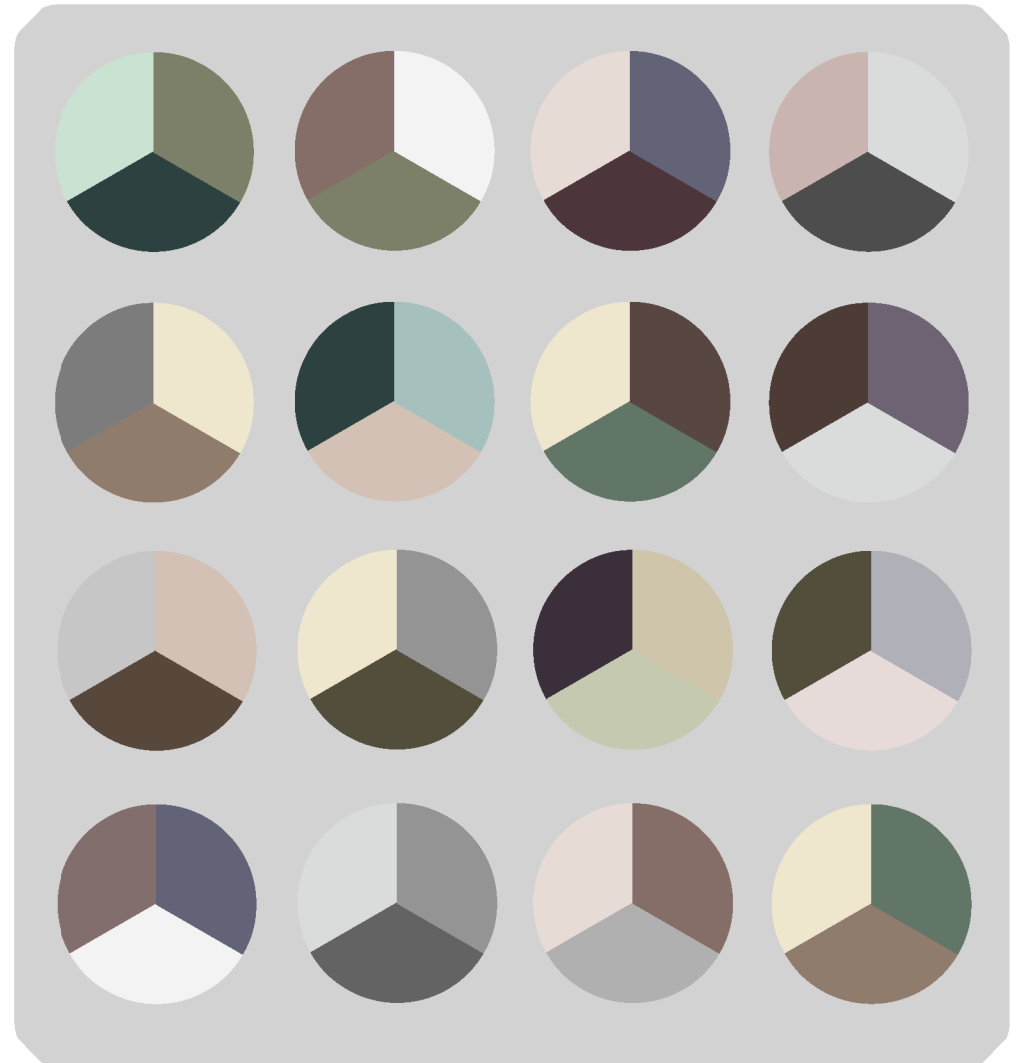
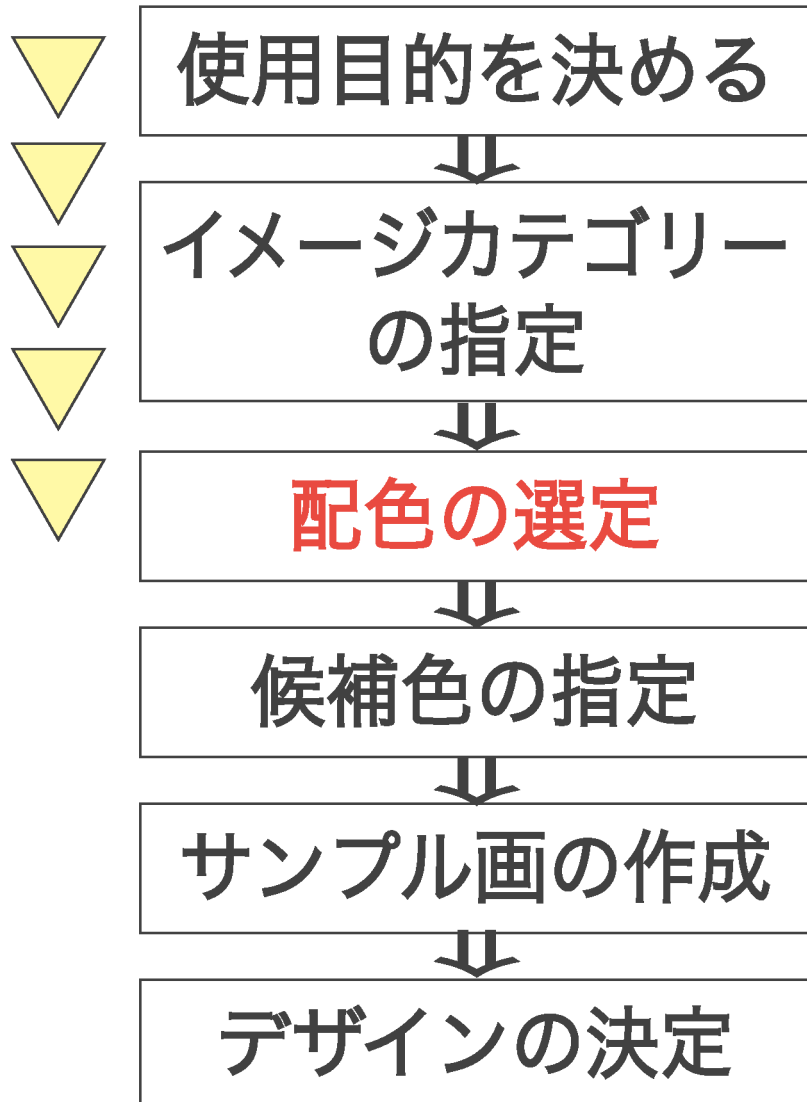
■コンセプト

和風なリビングルーム

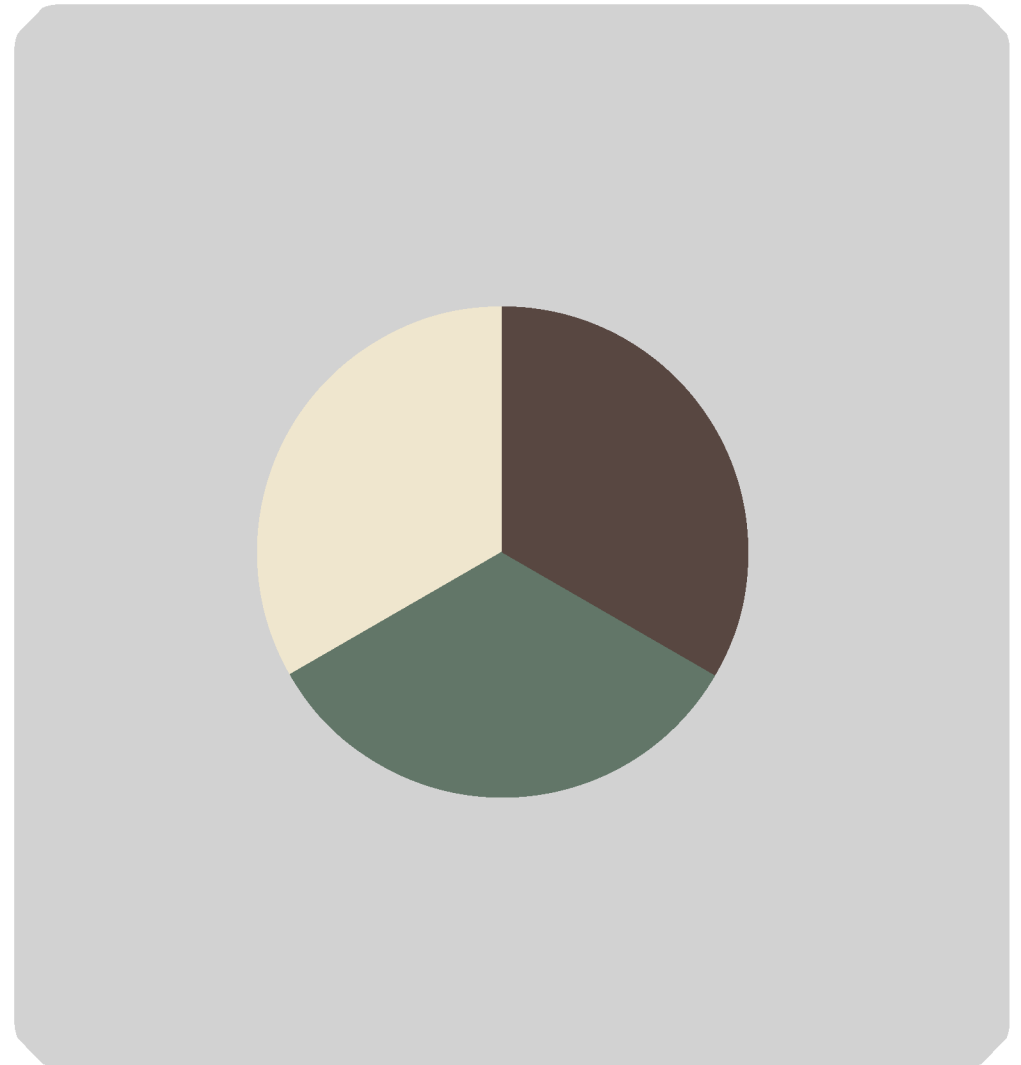
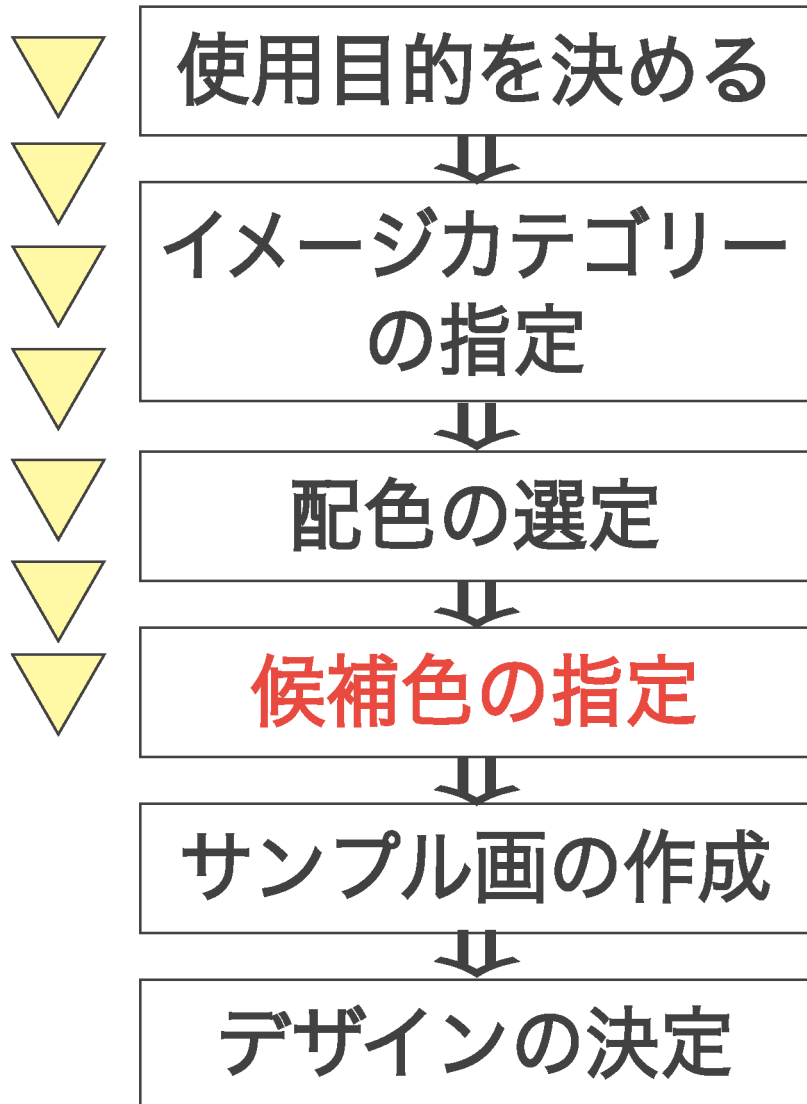
■イメージカテゴリー



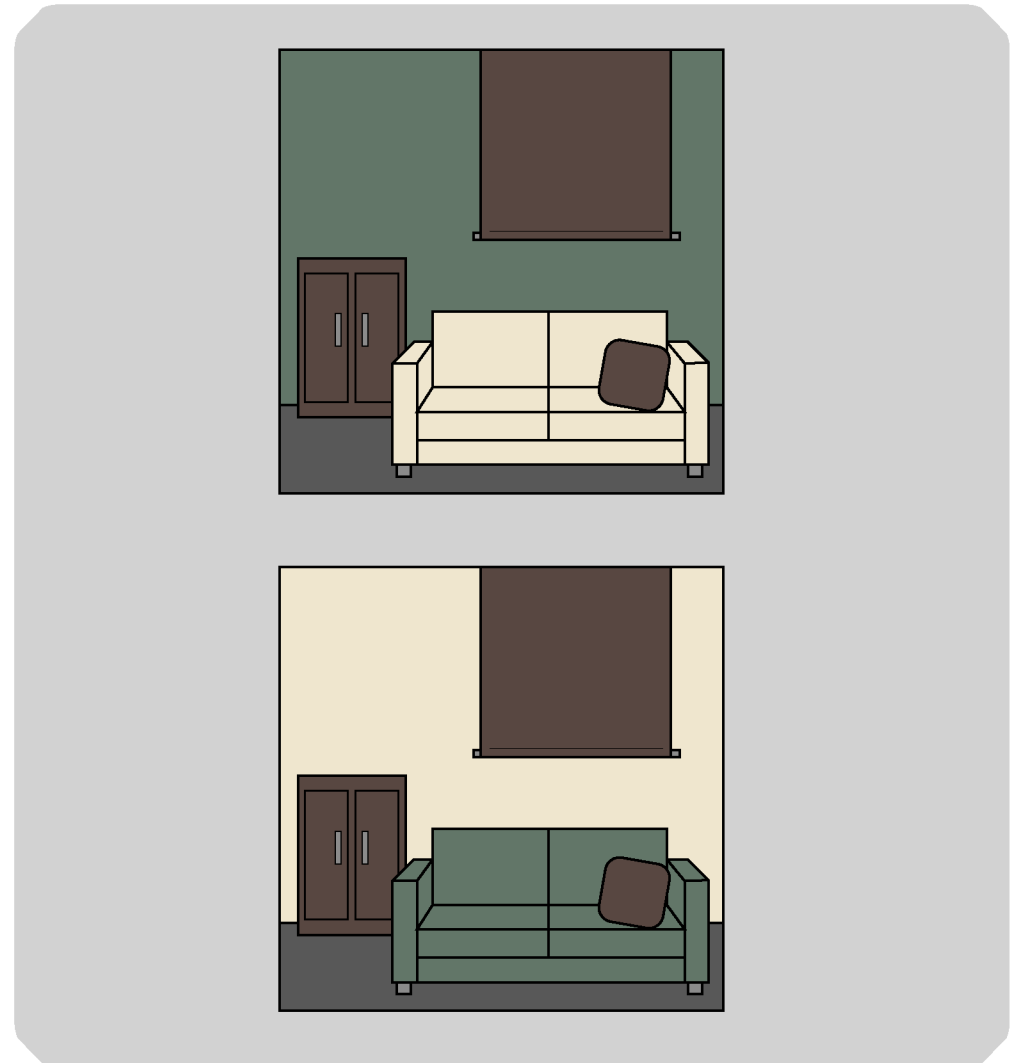
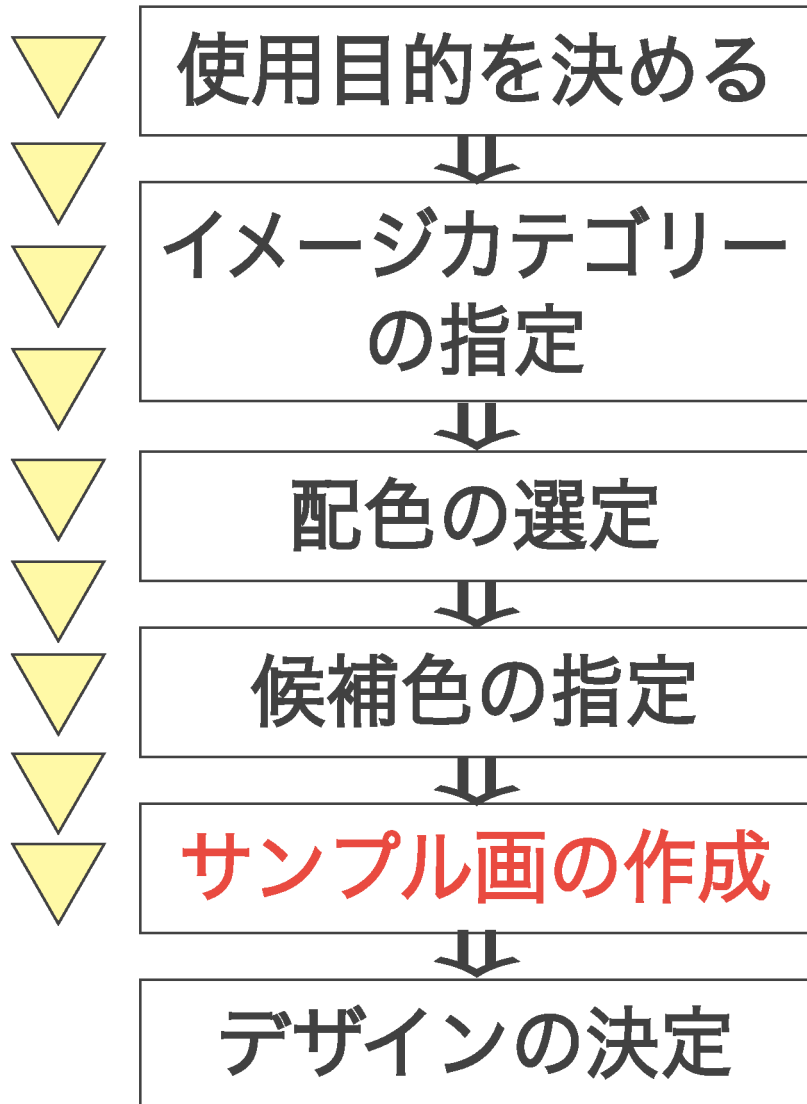
配色選定システムの流れ



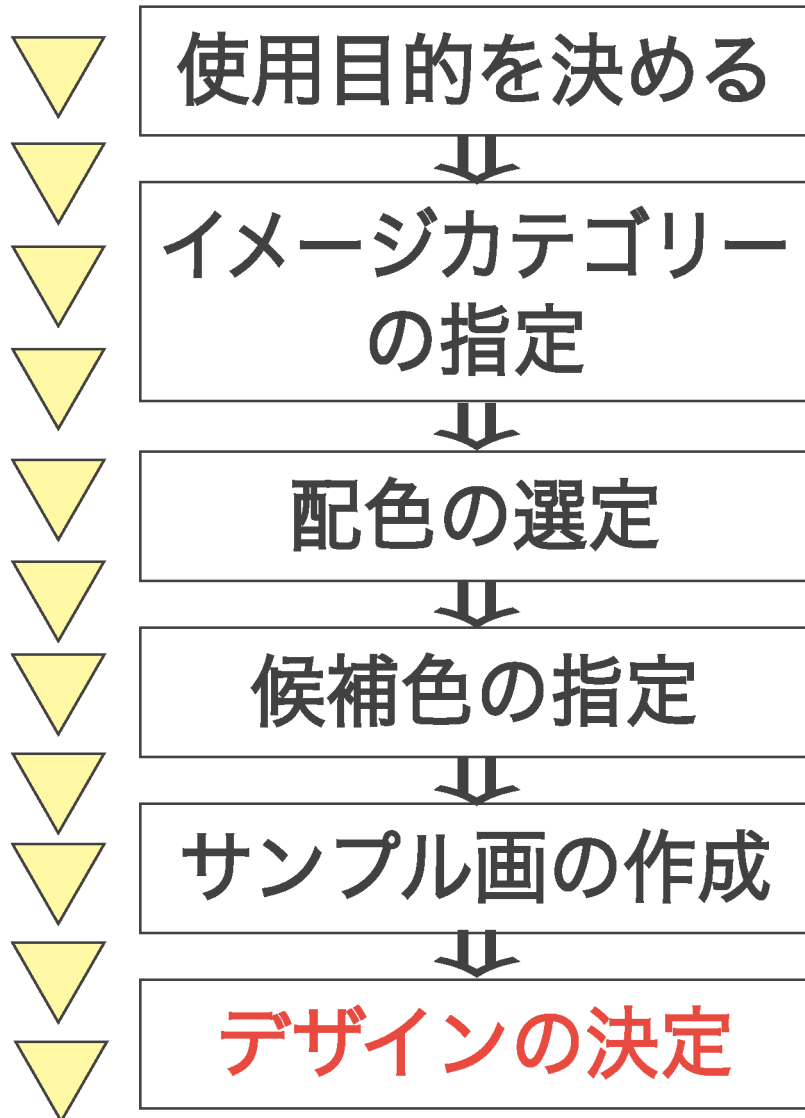
配色選定システムの流れ



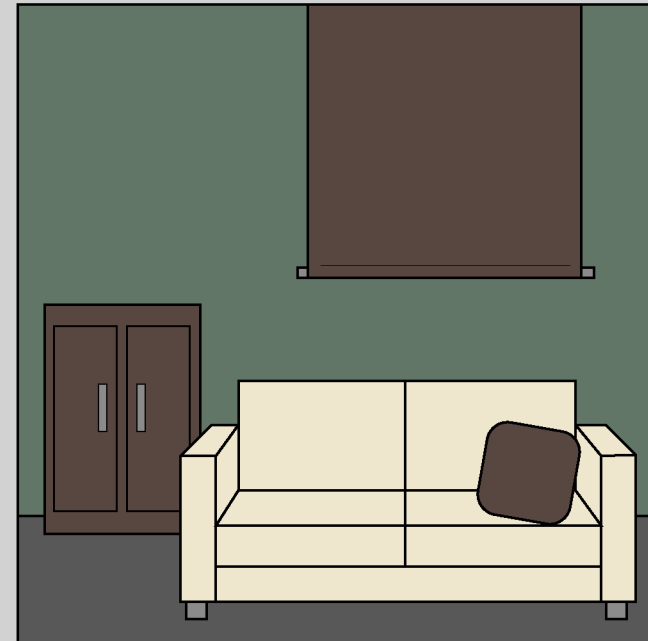
配色選定システムの流れ



配色選定システムの流れ



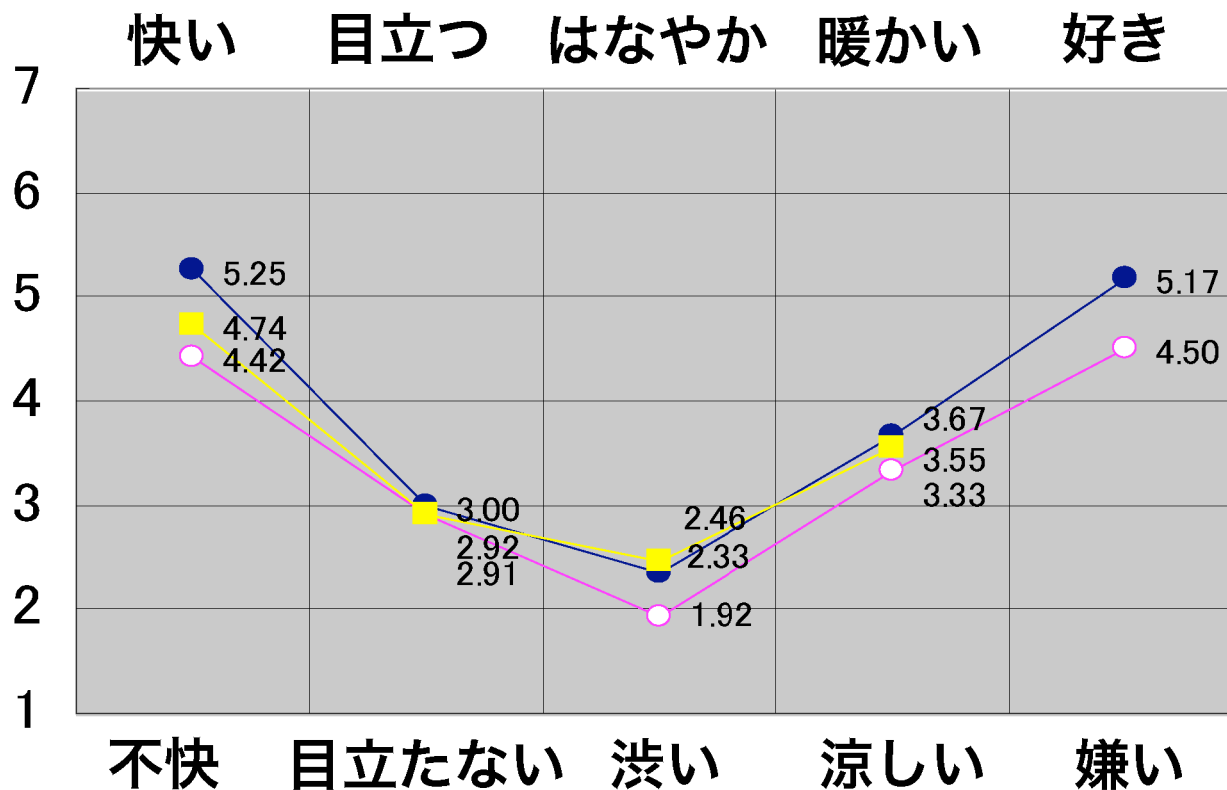
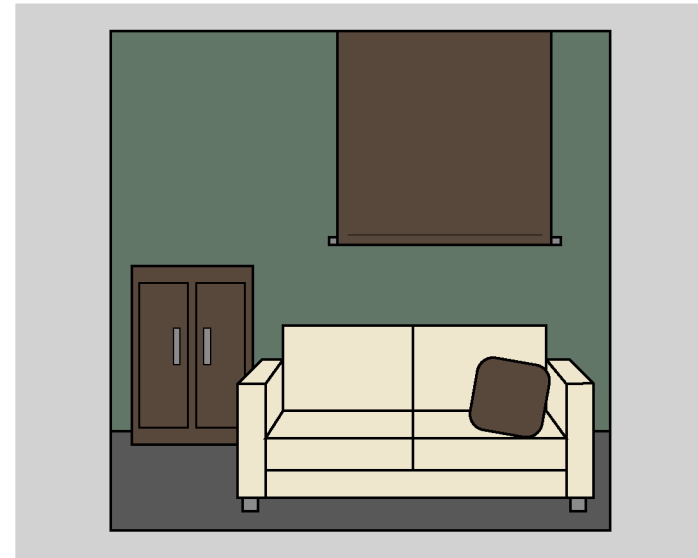
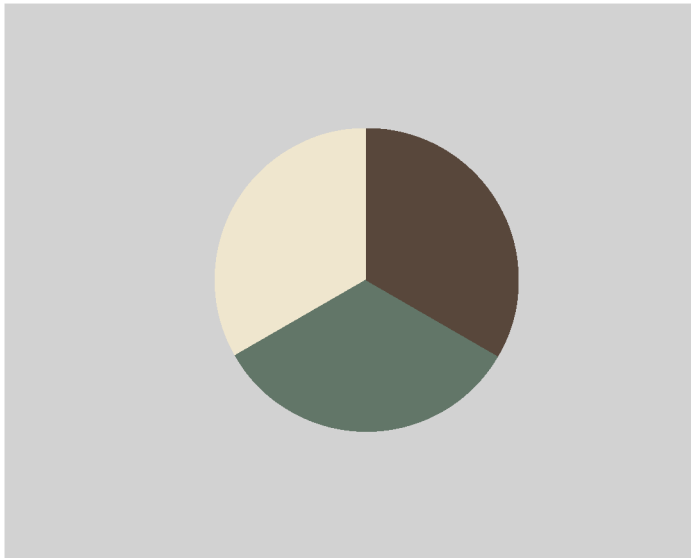
和風なリビングルーム



快くて目立たなくて渋い

●評価結果

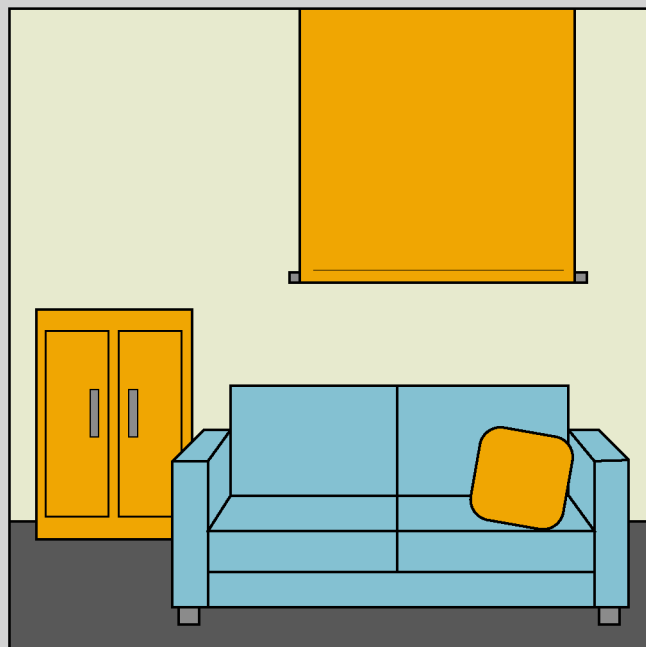
設定：快いー目立たないー渋い



- 色票の評価
- インテリア
- 予測値

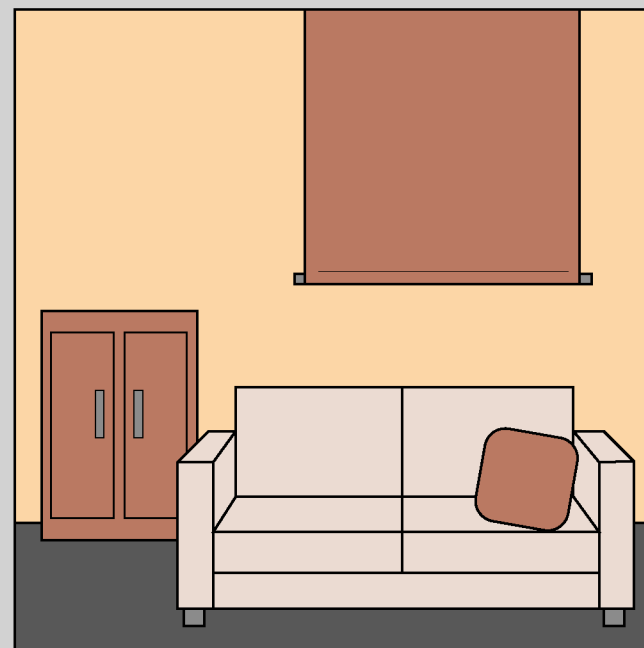
リビングルームの配色選定例

カジュアル



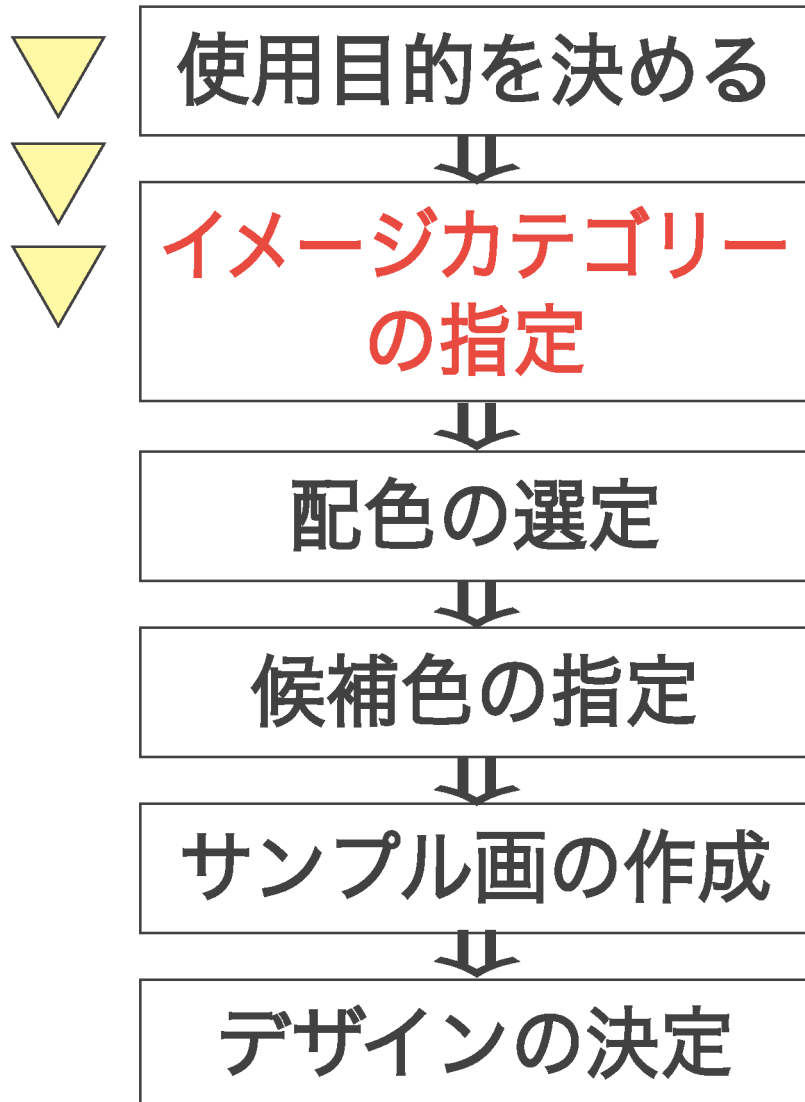
目立ってはなやかな

ナチュラル



快くて目立たなくて暖かい

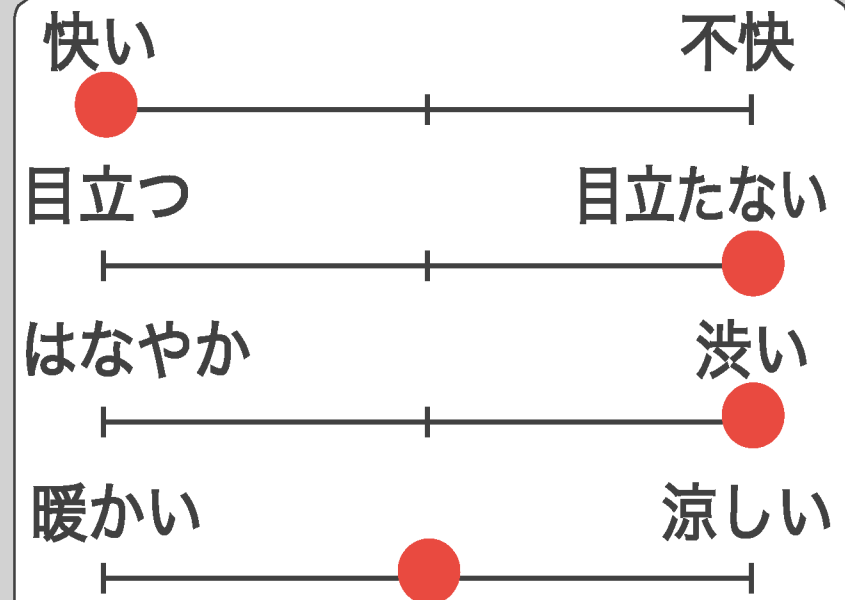
配色選定システムの流れ



■コンセプト

和風なリビングルーム

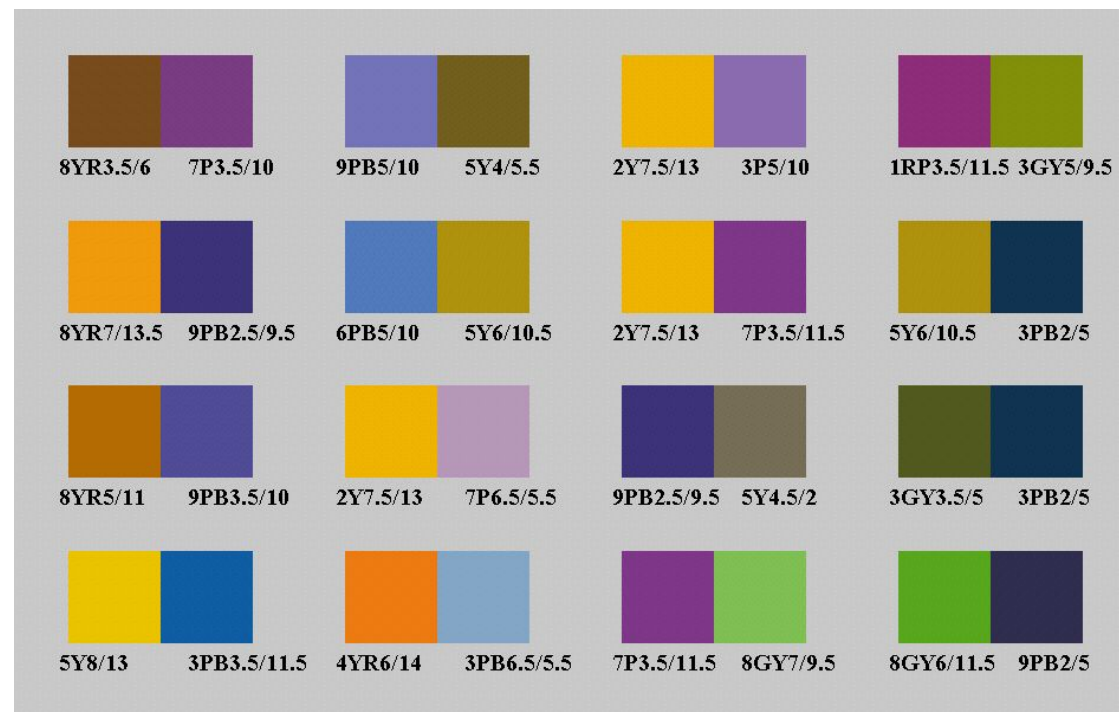
■イメージカテゴリー



選定例 【快いー不快】



快い



不快

*PCCS177色から作られる15,576組の配色の上位, 下位5%

選定例 【目立つ—目立たない】

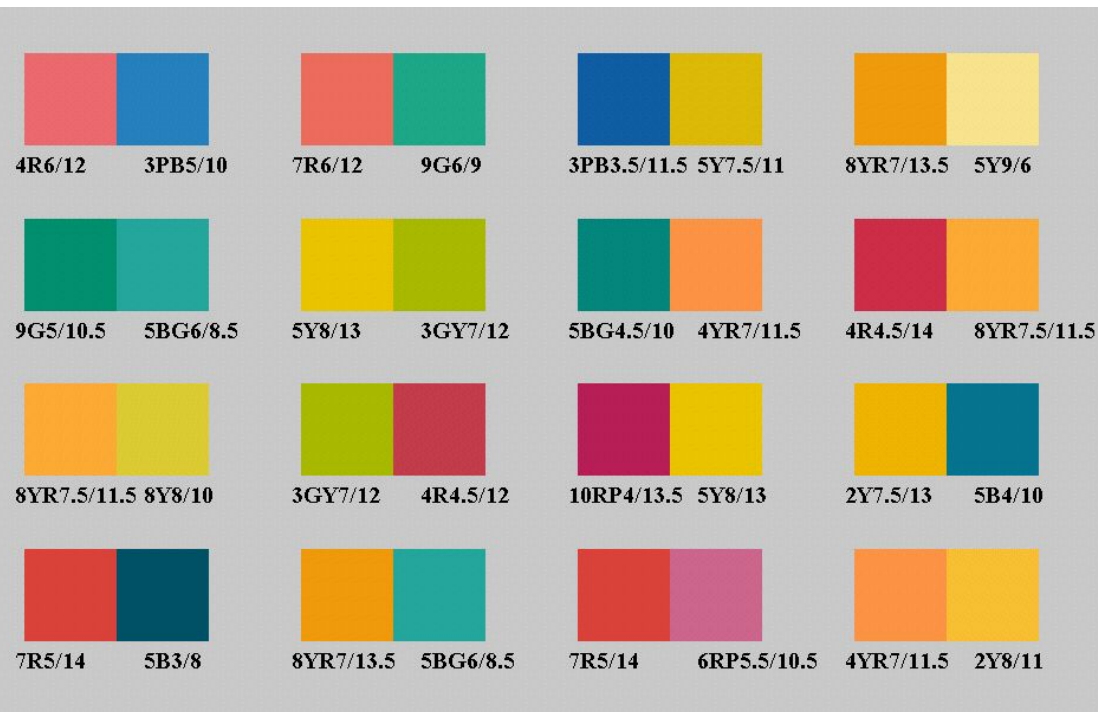


目立つ



目立たない

選定例 【はなやかー渋い】



はなやか

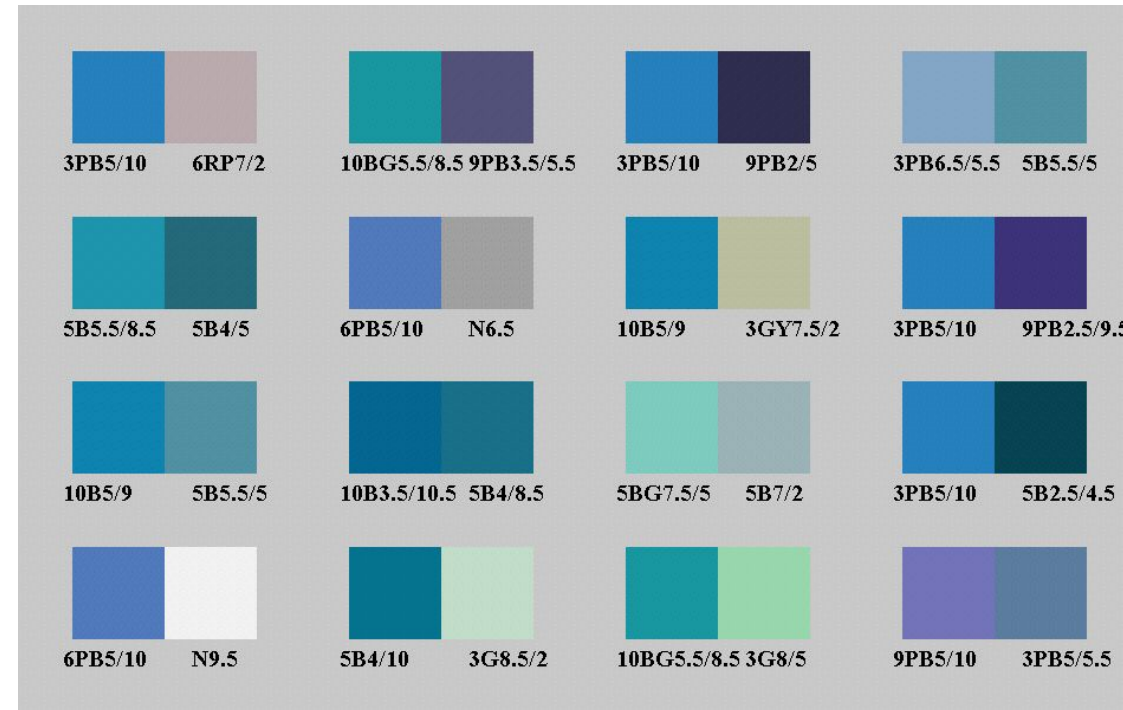


渋い

選定例 【暖かいー涼しい】

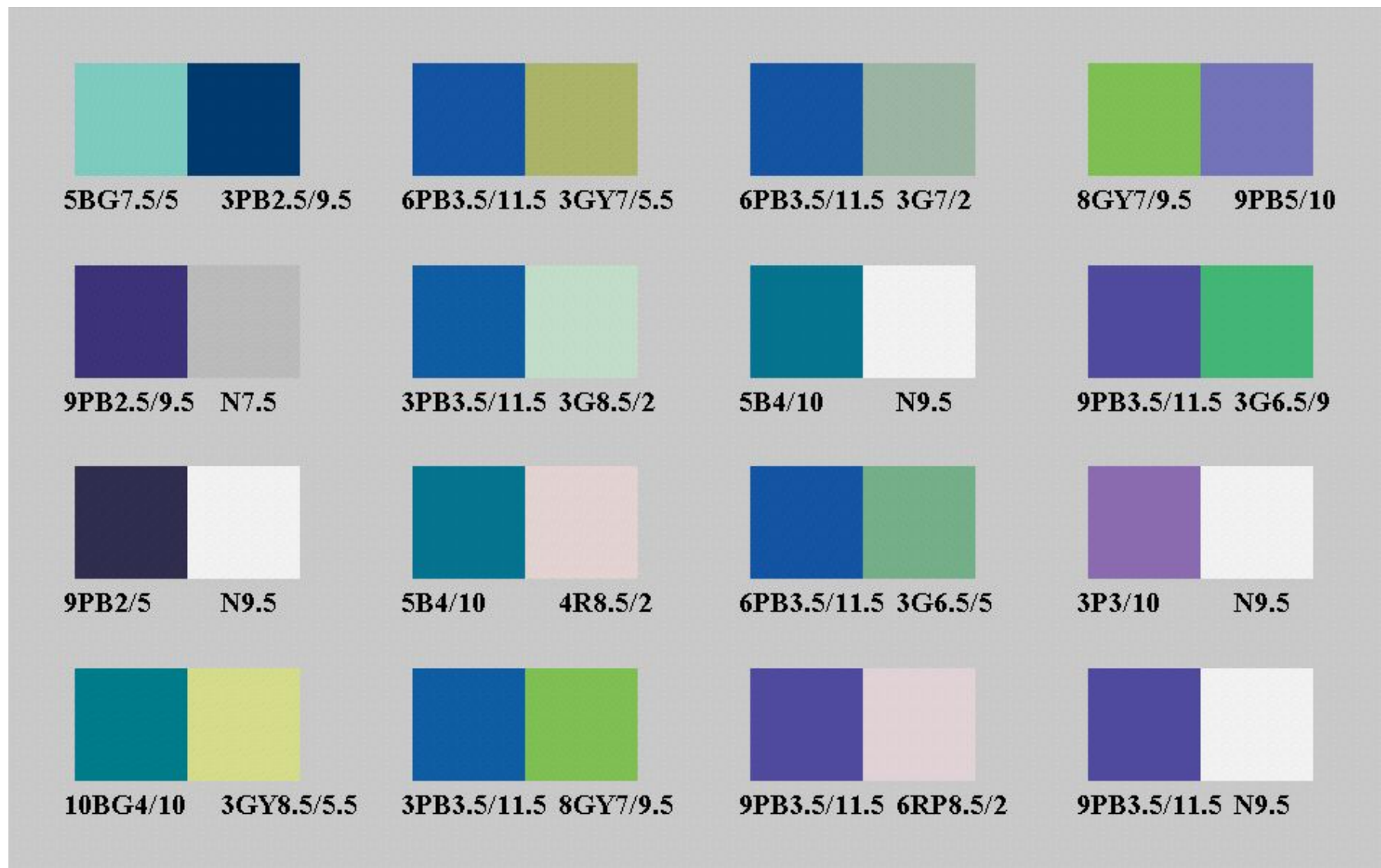


暖かい



涼しい

選定例：目立って涼しい（使用目的：公共の標識）



選定例：不快で目立ってはなやかで暖かい（目的：量販店の広告）

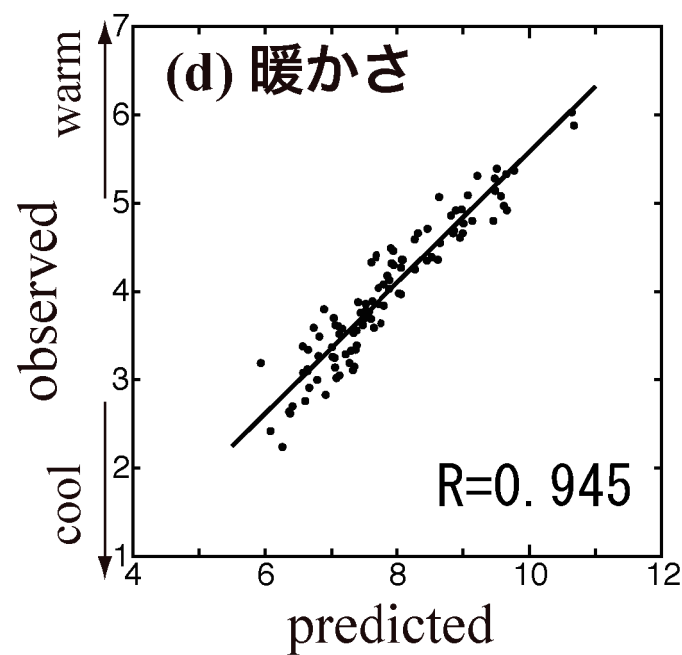
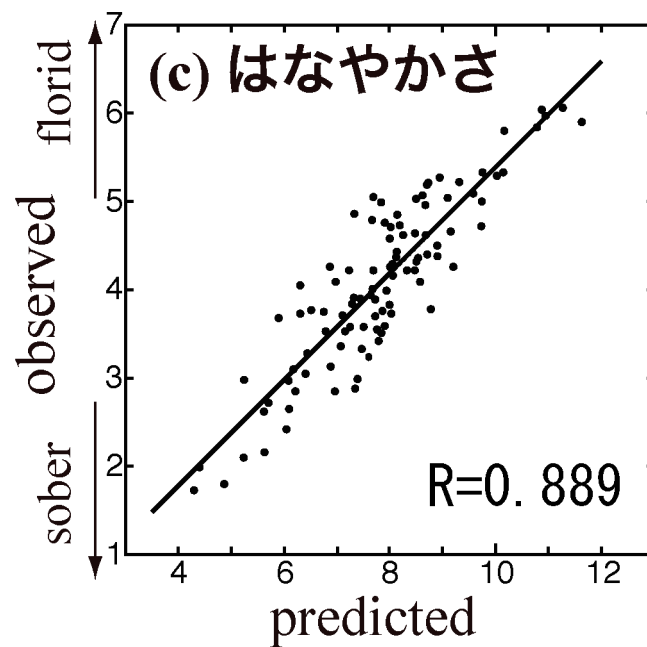
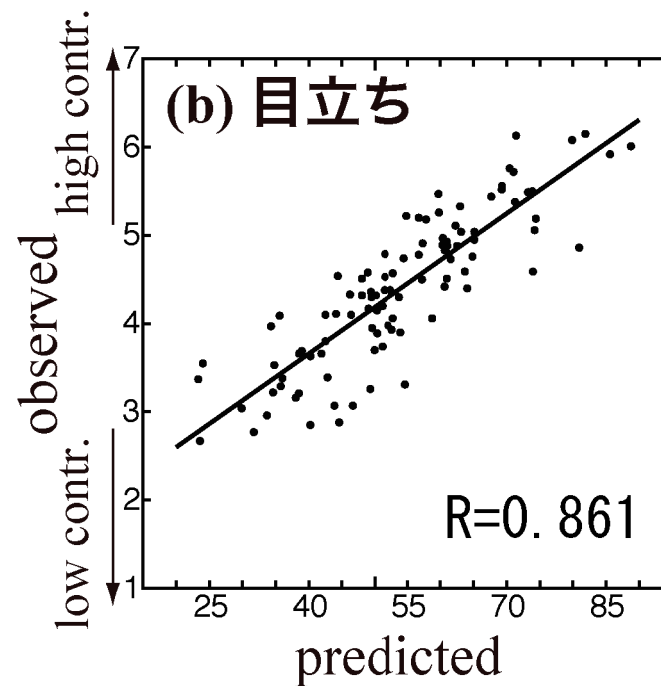
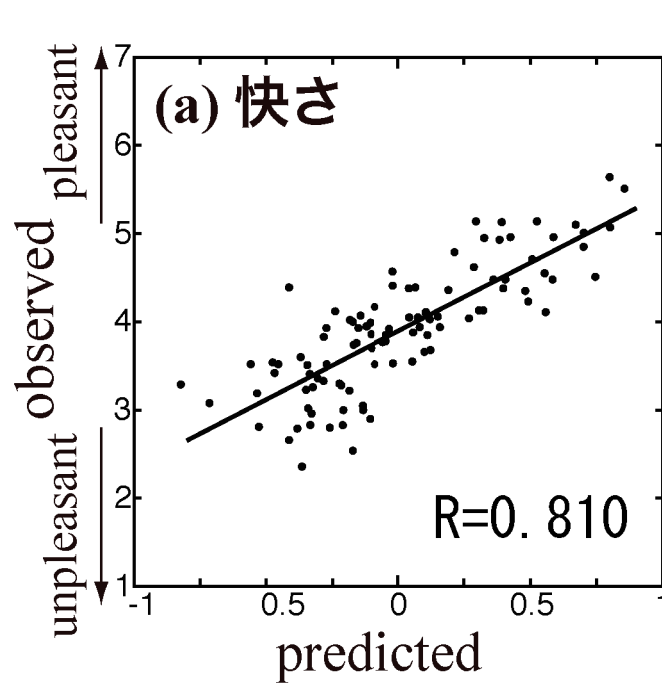


まとめ

- 色調和委員会が提案した配色選定法の実用化
 - ・予測式の改訂(はなやかさ, 暖かさ)
 - ・各色彩感情の区分けの設定($\pm 0.8\sigma$)
- デザイン分野への情報提供
 - ・色調和委員会の資料
 - ・納谷による解説(2004.10.26支部研究会ビデオ)
 - ・配色選定システムの最新情報

*ホームページ(酒井)にて公開予定

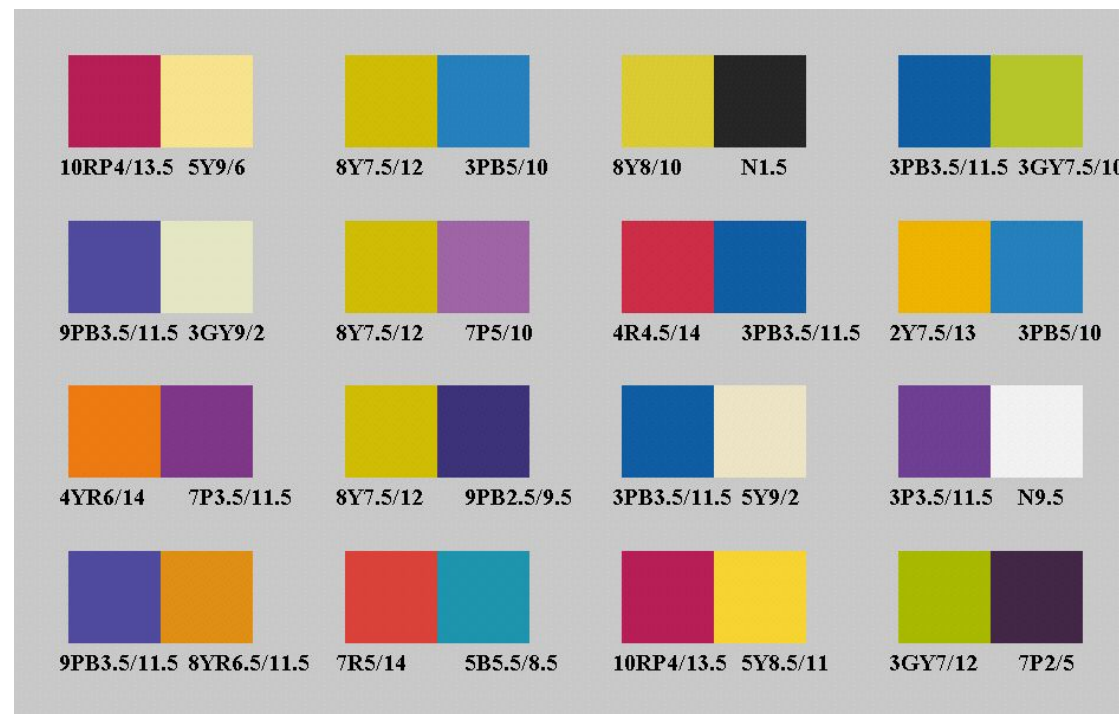
<http://www.life.osaka-cu.ac.jp/~hsakai/color/>



因子概念 【不快 vs.目立つ】

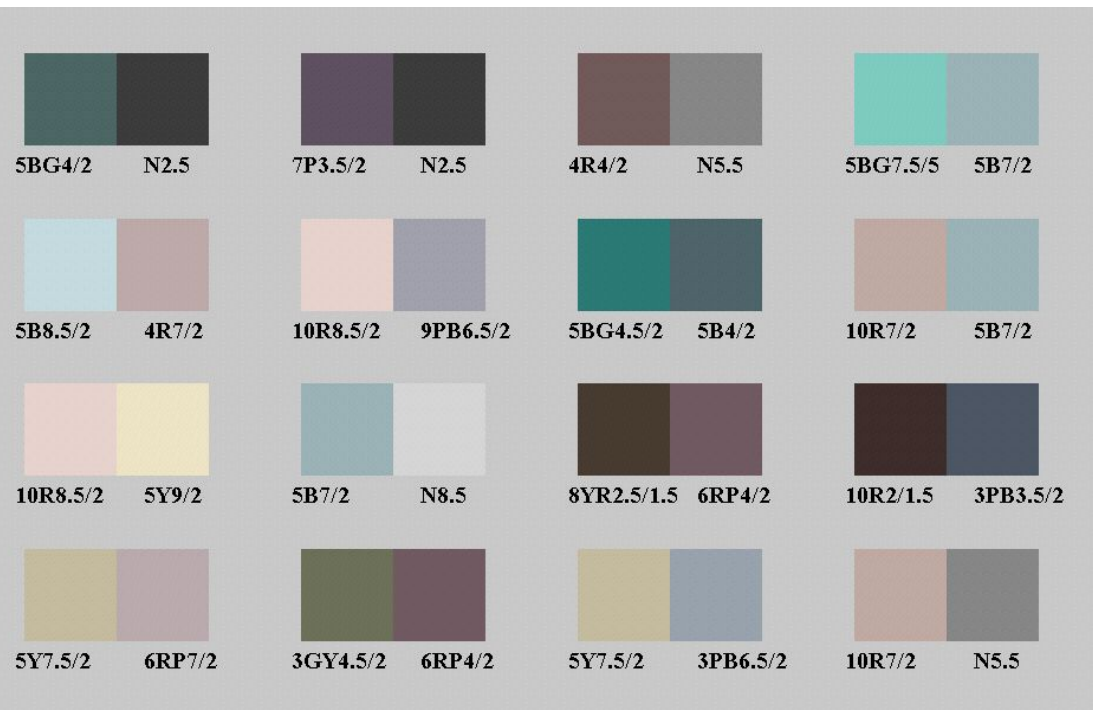


不快



目立つ

因子概念 【目立たない vs. 渋い】



目立たない



渋い

因子概念 【はなやか vs.暖かい】



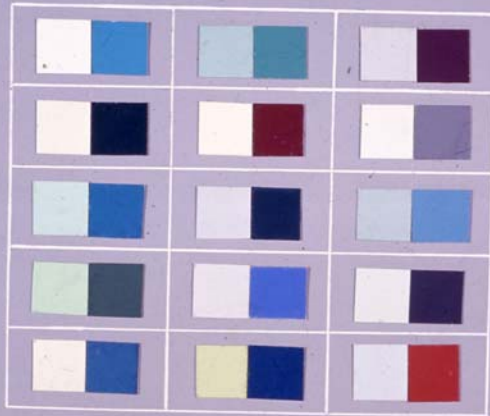
はなやか



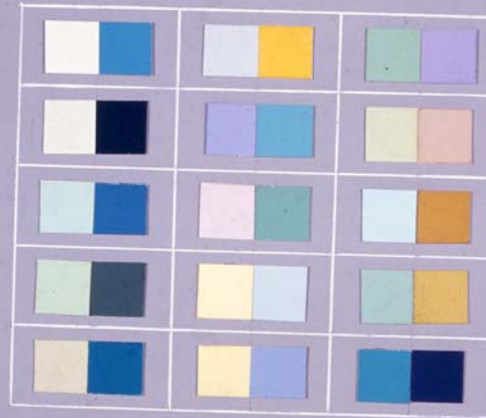
暖かい

個人差

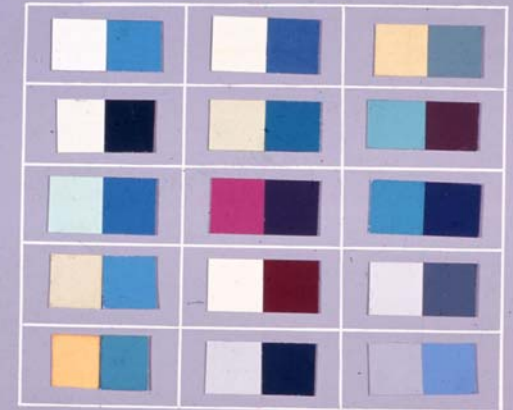
F₁ GROUP(LIKE)



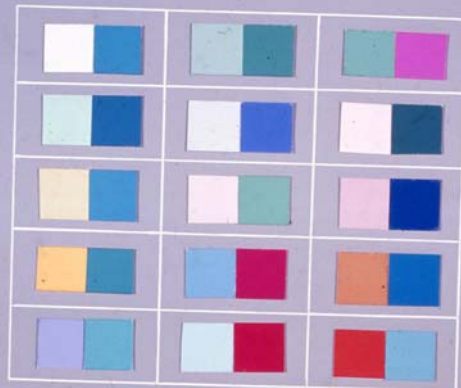
F₂ GROUP(LIKE)



F₃ GROUP(LIKE)



F₄ GROUP(LIKE)



F₅ GROUP(LIKE)

